

1 旧市民文化会館等跡地の利活用方針 年度内策定を目指します

市民等の意見を反映するためワークショップを開始

旧磐田市民文化会館等跡地の利活用については、昨年度に民間事業者と対話による利活用可能性調査（サウンディング型）を実施し、広く意見やアイデアを伺いました。今年度は市民等からの意見やアイデアを伺い、年度内に利活用の方向性を示します。

1 対話による利活用可能性調査(サウンディング型)の結果

- ① にぎわい創出に関わる要素
商業施設を核にした複合施設、店舗、子どもの遊び場施設 など
- ② 市の強みであるスポーツに関わる要素
アーバンスポーツ施設、eスポーツ施設、フィットネス施設 など
- ③ 産業振興に関わる要素
コワーキングスペース、職業訓練施設、子どもの職業体験施設 など
- ④ その他の要素
防災的活用、環境配慮型の活用、今之浦公園との一体利用 など

2 市民等との対話

① 対話によるワークショップ(地区別) 時間は全て 18:30～20:30

回次	日程	対象	会場
1	7月 2日(水)	今之浦地区	今之浦記念館
2	7月 8日(火)	中泉地区	中泉交流センター
3	7月16日(水)	見付地区	見付交流センター
4	7月23日(水)	全地区	磐田市役所
5	7月30日(水)	全地区	市民文化会館「かたりあ」

※4、5の対象者は、市内在住・在勤・在学の方

※その他、年代別（小中学生、高校生、子育て世代など）での開催も予定。
詳細が決まり次第、市ホームページ等で参加者を募集します

② オンラインプラットフォーム

市民参加型合意形成のプラットフォームシステム「Liqlid」を活用し、常時、オンライン上で意見聴取を実施。

3 主な特徴

上記2の①②を併用し、互いで挙げられた意見を蓄積・分析するなど相互補完することで、市民意見を踏まえた利活用方針の策定につなげていきます。